

“学年目標の成果と課題”

今年度もあとひと月を残すだけとなりました。学校だよりや懇談会などでお知らせしましたように、学校教育目標達成のために、各学年では子どもの実態・学年のねらいを考慮して目標を設定し、教育活動を行ってまいりました。年度末を迎え、この1年間の取り組みに対する成果と課題についてご報告いたします。ここにあげました成果や課題につきましては平成29年度に引き継ぎ、良い点はさらに伸ばし、課題となる点は解決に向けての取り組みを重ねてまいりたいと思います。ご覧いただいて、ご質問などがございましたら、ご遠慮なく担任にお尋ね下さい。

<学校教育目標>

『心豊かでたくましく学び続ける子どもの育成』

	学年目標	学年目標の成果と課題
わかば	<ul style="list-style-type: none"> ・友達となかよくできる子 ・人の話を聴き、自分の思いを伝えることができる子 ・最後までがんばる子 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちを意識して関わり合うことができました。交流学級では日々の生活の中で友だちと触れ合い、行事にも楽しく参加することができました。 ・朝の会や合同学習で話すことや聞くことを練習し、少しずつ力が付いてきました。 ・学習のパターンを作り、見通しを持って学習することで最後まで取り組めるようになってきました。
一年	<ul style="list-style-type: none"> ・なかよくする子 ・よくきき、よくはなす子 ・げんきな子 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のよさや友達のよさに気づく場面が増え、自分と似ているところ、違うところを少しずつ認め合えるようになってきました。一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようになってきました。 ・友達の話を相手の顔を見ながら聞けるようになり、最後まで話を聞いてから、自分の考えを話せるようになってきました。ペアやグループでの話し合いに慣れてきて、楽しく話せるようになりました。また、前に出てしっかり話せる子が増えました。 ・寒くても外で遊ぶことができます。（縄とび・ドッジボール・鬼ごっこなど）掃除当番や係の仕事などを最後まで責任を持ってやりとげることができるようになってきました。
二年	<ul style="list-style-type: none"> ・あい手の気持ちをかんがえ、なかよくする子 ・よくきき、よくはなす子 ・げん気にあそび、学ぶ子 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科や道徳の授業などで、自分や友だちのいいところを見つけたり、自分の成長に気づいたりすることができました。友達を大切にすることが、自然と行動できています。 ・国語科だけでなく、生活科の「町たんけん」や「わたし大すき、みんな大すき」で、お家の人や地域の方から話を聞き、発表する学習をしました。また、友達と話し合う機会を多く設定することで、伝え合う楽しさを感じるすることができました。 ・休み時間は外で元気に遊び、学習や行事など、何事にも意欲をもって取り組むことができました。

	学年目標	学年目標の成果と課題
三 年	<ul style="list-style-type: none"> よくきき、しっかり話せる子 クラスの仲間と協力できる子 チャレンジし、最後までやり抜く子 	<ul style="list-style-type: none"> 発表や話し合いの機会を多く取り入れたことで、自分の思いや考えを言葉で表現する力がついてきました。また、理由をつけながら話すことができました。 相手の立場に立って、気持ちを考えて行動できるように声かけしてきました。困っている友達がいれば助け合い、協力する姿が見られました。 自分が苦手なことでも一生懸命がんばり、行事や校外学習などを通して最後までやり抜くことができました。
四 年	<ul style="list-style-type: none"> 自らすすんで考動する子 やさしい気持ちで人に接する子 ねばり強くやりぬく子 	<ul style="list-style-type: none"> 学校生活のあらゆる場面で、今何をすべきかを考え、判断するよう促してきました。学年当初に比べて自主性が身につけてきています。 困っている友だちへの声かけや手助けができる子が増えました。ペア学級などで、下級生に対する優しい気遣いができるようになりました。言葉についても、引き続き、立ち止まって考えられる集団であってほしいです。 学校行事等を通して、困難なことに直面した時に、諦めず、仲間と協力して乗り越えていくことができた一年間でした。
五 年	<ul style="list-style-type: none"> 自分で考えて、行動できる子 仲間を大切にして協力できる子 苦手なことにチャレンジする子 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の生活の中で、自分で考え判断するよう促し続けました。少しずつできるようになってきました。 学級で、また学年で、様々な行事に取り組み、全員で達成する楽しさや大切さを指導しました。これからも互いの良いところを認め合い、力を合わせて乗り越える集団であり続けてほしいです。 苦手なことにチャレンジする姿が見られました。これからも、苦手なことに立ち向かえる心を大切にしてください。
六 年	<ul style="list-style-type: none"> 最高学年として自分達で考えて行動する 何事にもあきらめず最後まで挑戦する 互いを思いやり絆を結び合う ～一生の思い出に残る最高の1年を！～ 	<ul style="list-style-type: none"> 最高学年として、言われたことだけをやるのではなく、自分たちで考え、判断し、適切な行動をとることができるように指導してきました。“自分で考える”習慣は、これからも生きる上で大切にしてください。 得意なことはもちろん、苦手なことにも、粘り強く挑戦する姿がたくさん見られました。努力した結果できるようになったという経験が、今後、様々なことを乗り越えていく力になると思います。 色々な行事に一丸となって取り組みました。その中で、お互いに助言し合ったり、励まし合ったりしました。一つのをみんなで作り上げていく楽しさを味わうと共に、互いを思いやったり、信頼したりすることができました。 それぞれの行事に一生懸命取り組むことで、その一つひとつが良い思い出になりました！